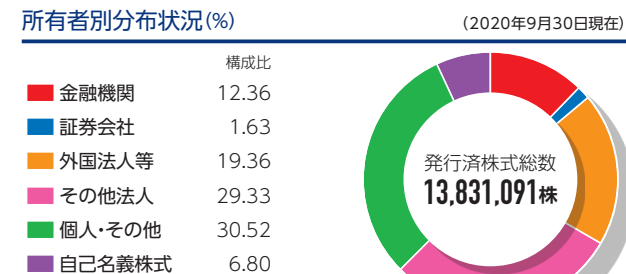


株式状況	(2020年9月30日現在)
発行可能株式総数	19,900,000株
発行済株式総数	13,831,091株
株主数	12,202名

大株主(上位10名)	(2020年9月30日現在)	
株主名	所有株式数(株)	持株比率(%)
平澤 創	4,802,038	37.25
RMB JAPAN OPPORTUNITIES FUND, LP.	1,518,310	11.77
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	473,600	3.67
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	416,900	3.23
株式会社第一興商	367,363	2.84
吉本興業ホールディングス株式会社	206,870	1.60
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	174,678	1.35
NPBN-SHOKORO LIMITED	171,840	1.33
NOMURA PB NOMINEES TK1 LIMITED	169,960	1.31
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	150,300	1.16

※当社は自己株式を939,910株所有しておりますが、上記大株主から除いております。  
 ※持株比率は自己株式(939,910株)を控除して計算しています。  
 ※持株比率は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しています。



※発行済株式総数 13,831,091株の構成比率です。  
 ※構成比の表示単位未満の端数は、四捨五入して表示しています。

株主メモ	
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
単元株式数	100株
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	☎0120-782-031
電子公告	電子公告 <a href="https://www.faith.co.jp/ir/koukoku/">https://www.faith.co.jp/ir/koukoku/</a> ただし、電子公告による公告をすることができない事故その他のやむを得ない事由が生じた場合には、日本経済新聞に掲載して行います。
公告方法	
お知らせ	<ol style="list-style-type: none"> <li>証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会には、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。</li> <li>特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三井住友信託銀行株式会社が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関にお問合わせください。 なお、三井住友信託銀行株式会社各支店にてもお取次ぎいたします。</li> <li>未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行株式会社の本支店でお支払いいたします。</li> <li>配当金の口座振込をご指定の株主様と同様に、「配当金領収証」により配当金をお受け取りになれる株主様宛にも「配当金計算書」を同封いたしております。配当金をお受け取りになった後の配当金額のご確認や確定申告の添付書類としてご利用いただけます。(株式数比例配分方式を選択された場合の配当金のお振込先につきましては、お取引先の口座管理機関(証券会社等)へお問合わせください。)</li> </ol>
免責事項	本報告書に記載されている将来に関する予想については、現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいています。実際の業績は、様々な要因の変化により、異なる場合があることをご承知おきください。 本報告書に記載している会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

**ウェブサイトのご案内**  
フェイス・グループ各社のサービスや注目のコンテンツ情報、最新トピックス等を掲載しています。  
<https://www.faith.co.jp/>

**「PLUSTOKYO」公式ウェブサイトのご案内**  
銀座にオープンしたミュージックラウンジ「PLUSTOKYO」の情報を掲載しています。  
<https://plusty.com/>

**株式会社フェイス**  
〒604-8171  
京都市中京区烏丸通御池下る虎屋町  
566-1 井門明治安田生命ビル  
<https://www.faith.co.jp/>

お問い合わせ先 **TEL. 075-213-3933**  
**FAX. 075-213-3833**

# Faith

## Semi Annual Report

2020.4.1 - 2020.9.30

株式会社フェイス | 第29期上半期 営業のご報告





## 世界の変化を 最大のチャンスと捉え 人々の人生を豊かに彩る 新たなサービスの創出へ

代表取締役社長

平澤 創

### 今こそ、新しい働き方を本格的、積極的に変化・進化させる時期

コロナ禍を機に、リモートワークの浸透も進み、仕事内容に応じて様々な働き方があるとの意識が芽生えてきました。

しかしながら、依然として、リモートでは喋った感じがしない、空気感が届かないなど、新しい価値観に対して抵抗感を示す人たちもいますが、技術の進歩、時間の経過とともに違和感も払拭され、次第に当たり前のこととなっていくはず

です。医療や教育のオンライン化や、飲食の宅配サービスも大きく躍進し、その利便性が痛感される場面も増えてきました。

30年前の主たる連絡手段は対面と固定電話で、盆暮れ正月の挨拶は、直接訪ねなければ失礼にあたると考えられていましたし、メールが使われ始めた時は「今、メールを送ったのでご確認ください」と電話をしていたことを思えば、時代とともに仕事のスタイルが変わり続けてきたことは明らかです。

ですから、コロナ禍が過ぎれば元に戻るという認識ではなく、新しい時代における働き方を本格的に模索し、変化・進化させる方向へと大きく踏み出していくことが極めて重要であると認識しています。

一方、メールやSNSという手段が浸透してなお、対面や電話でのコミュニケー

ションが重要なように、すべてがリモート、オンラインに置き換わるわけではありません。新たな価値観のもと、より多様に選択肢が広がった時代では、直接出向き、リアルの対面の場を持つことの価値は、一層際立つのではないかと思います。

### 価値観の変容を原動力に、「心の支え」である音楽をはじめとする文化、芸術の伝達手段を多様化させる

スペイン風邪が流行したおよそ100年前、音楽シーンに新しい価値観をもたらしたのはレコードの存在でした。生演奏が主たる伝達手段だった時分、演奏会の場に身を置くことができない状況下で

も、レコードがあれば音楽に触れることから、普及に拍車がかかったと考えられます。この代替手段として登場した楽しみ方も、次第に選択肢の1つとして定着し、結果、日常的な音楽との接点が多様化する契機となったわけです。

リモートを許容する価値観は、新たな音楽の入手ルート、エンタテインメントとの接触ルートの多様化をさらに推し進める原動力になると考えます。ただし、音楽シーンにおいて最終的に求められる形は、やはり「リアル」にあることはブレないだろうと、改めて感じています。

いずれにせよ、このコロナ禍で、世界の人たちにとって、音楽をはじめとする文化、芸術は「心の支え」であり、重要性

が再認識されたことは間違いありません。

### 求められる楽しみ方のスタイルを技術で補完し、時代の波を起こす新しいサービスの創出を

世界中で、今まで通勤に費やしていた時間は「ゆとりの時間」に代わり、この「ゆとりの時間」にこそ、次なるエンタテインメント・ビジネスのヒントが隠されていると考えます。

フェイスが今まさに新しいサービスを立ち上げようとしているのと同様に、様々な場所で同時多発的にその動きが加速している状況と言えます。ある時点で画期的なサービスが爆発的に普及し、最終的に大きな1つのものに収斂されていく道を辿るはず

です。サービスの爆発的な普及には「火種」「燃料」「空気」の3つの要素が必要です。「火種」は、言うまでもなく、面白いメディアであり、「燃料」は、予算と人材です。しかし、火種にどれだけ燃料をかけても「空気」なしに爆発は起こりません。この「空気」はまさに時代そのもので、読み間違えれば、優れた火種に燃料をふんだんに投下しても、少し早かった、あるいは、遅すぎた、といったように、時流を創り出すようなサービスとはなりません。

今、新たなエンタテインメントサービスに求められる重要なキーワードは、リ

アルとコミュニケーションの両方を満たす「ライブ」なのだろうと思います。オーディエンスと同じ時間が流れるためには、コンテンツを取り巻く「空気感の共有」が必要です。例えば、同じ野球の試合観戦でも、外野席とバックネット裏では見える景色やライブ感はまったく別物です。どこの空間に身を置き、どう感じるかについて、その風景の中に一緒にいる人たちと空気感を分かち合う感覚は欠かせません。また、カメラを通さないリアルの場合への参加では、視点が固定されたテレビや動画と異なり、各人が好きな対象を自由に追いつけることができます。この「自由視点の再現」も非常に重要だと認識しています。

どんなに技術が進歩しても、テクノロジーは、目的ではなく手段です。私たちは楽しみ方のスタイルを技術で補完し、新しいサービスを創出することで、時代の波を起こすべく挑戦を続けていきます。

### 新しい時代へ 空気は確実に変わりつつある

10年後、20年後、私たちは、どんなデバイス、どんな場所で音楽を聴いているか、またその音楽をいかに知ったのか、誰がレコメンドしてくれたのか等、音楽を聴くスタイルや楽しみ方についてのイメージを膨らませていけば、向かうべき方向性が見えてきます。

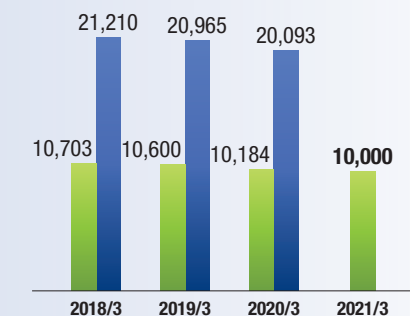
そこに向かって、一步一步、実現への歩みを進めていくことが、常にフェイスにとっての次なるステップです。登山に様々な登頂ルートがあるのと同様、目指す方向を見失わず、各取り組みがそれぞれの方法論で進んでいけばいいと考えます。

現時点では、何が次代のメインストリームになるのか一概には言えませんが、確実に価値観が大きく変わってきているとの肌感があり、新しいサービスの爆発的な普及に必要な空気が醸成されつつあります。この世界的な価値観の変容を大きなチャンスと捉え、人々の人生を豊かに彩るサービスの創出に邁進してまいります。引き続き、ご支援のほど、お願い申し上げます。

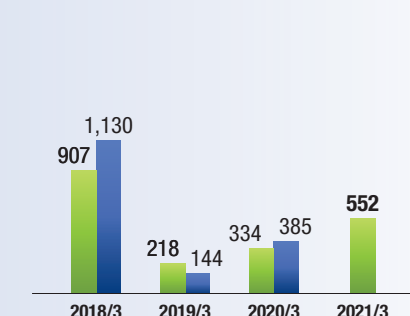


### 連結財務ハイライト

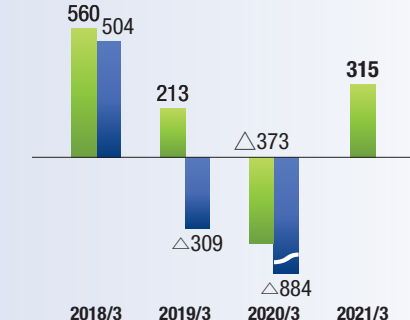
#### 連結売上高 (単位:百万円)



#### 連結営業利益 (単位:百万円)



#### 親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 (単位:百万円)



## 時にグローバルなベンチャー動向・投資の視点から、 時にアカデミックな視点から、企業価値の増大に貢献する



社外取締役  
瀧口 匡

野村證券より35歳で独立以降、PEファンドやヘッジファンドのマネジメントを経て、15年前より早稲田大学の研究会を発祥とするベンチャーキャピタルの社長を務めています。また、近年は早稲田大学のグローバルエデュケーションセンターやビジネススクールの客員教授も務めており、実務家としての経験と、アカデミックなバックグラウンドの両面を持ち併せていることが私の特徴だと思えます。

早稲田大学・松田修一現名誉教授の研究室に誘われ、博士論文「ベンチャー企業の急成長を支えるインタンジブ

ルズ\*の研究]の執筆を進めていた頃から、IT業界、コンテンツ業界の事例として、急成長していたフェイス、特に平澤社長のマネジメントスタイルについては、関心を持っていました。単に利益を追求するだけでなく、そのビジネスの社会的意義は何か、社会の中でどうありたいかという問いが絶えず背景にあるフェイスの姿勢は、経済環境や社会背景は変化した今もなお、変わらず本質に流れ続けていると感じています。

コロナ禍を境に、社会構造や生活様式が様変わりする中で、世界的にインタンジブルズ、つまり無形資産に対するフォーカスがより強まり、これに立脚するビジネスモデルであるエンタテインメントや文化に関わる産業は、より存在感を増していくと見ています。

エンタテインメントが単なる楽しみの領域から、より生活の中心に置かれる存在となる時代背景に、フェイスは、人間の楽しみという欲求をいかにカバーするかを担う、非常に重要な役割を果たすはずで、その楽しみを社会に

提供する有用なプラットフォームの確立には、コンテンツやパフォーマンス、文化に対する本質への理解が重要であり、フェイスは、より強みが発揮できる非常に優れたポジションにあると考えています。

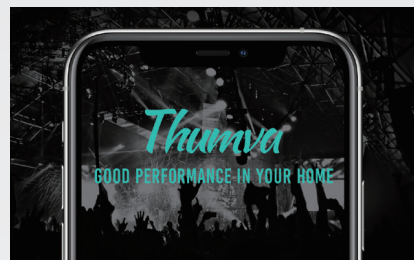
フェイスが有するインタンジブルズという視点では、強固なリーダーシップに基づく組織の意思決定のスピードと、創業時の音楽配信事業を軸にずっと継続されている、いわゆるGRIT(諦めずにやり続ける力)の2つが挙げられます。成功するビジネスには、この2つのインタンジブルズが不可欠です。

そうした中で、私は社外取締役として、株主の保護の観点から情報開示等をチェックするほか、取締役会などでの重要な意思決定を通じ、経営の監督を行うことで、コーポレート・ガバナンスの強化に寄与してまいります。更にグローバルなベンチャー動向や、長く投資の世界に身を置くビジネスの視点と、またアカデミックな視点からの助言を通じて、企業の成長、企業価値の増大に貢献していきたいと考えています。

## ライブ配信プラットフォームサービス「Thumva™」リリース

6月2日より、グループビデオチャット機能を有するライブ配信プラットフォームサービス「Thumva™」(サムバ)の提供を開始いたしました。ユーザーはライブ配信を視聴しながら、グループビデオ通話やクローズドなチャットコミュニケーションが楽しめます。アーティストは、「Thumva™」内および外部サービスで有料チケット販売やギフト機能を利用して収益を上げることができ、開演前・終演後の宣伝告知、各イベントのグッズ情報掲載など、実際のライブコンサートに近いアプローチを行うことが可能です。

6月24日には、「KREVA Streaming Live ①(マルイチ)」をこけら落とし公演とし、その後もOKAMOTO'S、Creepy Nuts、THE ALFEEなど様々なアーティストのライブを配信いたしました。新たなライブ体験とアーティストの新収益モデルを確立し、自宅でも楽しめるエンタテインメントを引き続き提供してまいります。



小野リサ  
L I S A O N O

コロナ禍を経て  
徐々に再開しているライブでは  
これまで以上に心のつながりを感じる場面が数多くあります

10年にわたりボサノバを追求し、次のステップへ  
——ブラジル音楽のなかでも、ボサノバを選んで演奏するようになった理由は？

父親がミュージシャンのマネジメントなどの仕事をしていたこともあって、ブラジルでは生の音楽に触れる機会が多くありました。陽気なサンバを聴いたり、カーニバルに行ったりしながら育つなかで、自分でも演奏がしてみたくなったのです。楽器に触れるようになって、特に愛着を感じたのがギター。そして、ブラジルの神様なギタ

リストであるジョアン・ジルベルトを知り、彼がジャンルを創り出したともいえるボサノバが大好きになりました。——ボサノバのどんなところがお好きですか？

サンバに代表されるにぎやかなブラジル音楽とは対極的で、ボサノバはシンプルで淡々としています。原色のサンバに対し、ボサノバはパステルカラー、というように感じています。そういう音楽だからこそ(淡い色だからこそ)、聴く人たちがそれぞれが自分の色に染められる。ボサノバにはそういう余白があるところが、私は好きなのです。——小野さんは10歳まで暮らし音楽と出会ったブラジル、それ以降を過ごしてきた日本、両方が故郷といえますね。

ブラジルという国で幼少期を過ごしたことは自分にとって、とても大きかったと思います。多様な人種の人々が行き交う環境や、カーニバルなどで、全力で人生を楽しもうとする人々の躍動は今でも私の中に強く印象に残っています。その後帰国した日本も、自分のアイデンティティを育ててくれた場所ですから、もちろん大切な故郷です。曲づくりでも、ふとしたときに日本の童謡のような素朴なメロディが出てくることもあり、その影響を感じますね。——27歳でレコードデビューをされました。

当時、ボサノバはオリジナルのポルトガル語で歌うべきだというこだわりがありました。その後約10年間はそういうスタンスで活動をしましたが、1998年にボサノバのスタンダードを歌った『BOSSA CARIOCA』というアルバムを出したときに達成感を得ることができ、その頃から徐々に考え方が変わりました。それからは世界のいろいろな音楽に触れ、ボサノバに何かをプラスアルファしていくことに興味湧いてきたのです。——そうした関心が、2011年から制作されているJ-POPカバーアルバム「Japãoシリーズ」につながっていくのですね。

ブラジルには日系人の方も多く暮らしていて、日本の歌謡曲が聞こえてくるのがよくありました。日本語で歌う音楽は、言葉一つひとつに気持ちをこめて歌う必要があるのが難しいです。レベルの高い音楽だと感じています。

配信のような技術を使って、世界とつながっていきたい  
——最新アルバムの「愛から愛へ～愛の讃歌～」でもそうしたチャレンジをされているのですね。

ミツバチが花畑を飛び回る様子を、「花から花へ」と表現しますよね。『愛から愛へ』というタイトルはそんなイメージで、たくさんの愛の歌を次々に歌っていこうということで考えたタイトルです。洋楽曲もありますが、日本語の歌詞をつけることでさらに思いがこもり、曲の良さが引き立ったと感じました。

——今年、音楽業界にも新型コロナウイルスによる影響は大きいですね。

最初は「こんなことが起こるのか？」とびっくりしたというのが正直なところ。そこから自分たちが「いま何が出来るか？」ということを考えるようになり、オンラインでの配信などにも挑戦してきました。今はライブも再開されつつありますが、来場してくださった方とはこれまで以上に心のつながりを感じられる場面もあり、とても楽しく演奏させてもらっています。

——最後に株主様へメッセージをお願いします。

世界に向かうということは難しい状況が続いていますが、配信のような技術を使いながら、世界とつながっていく道を模索したいと考えています。そしてこれまでと変わらず、様々なジャンルの歌を歌い、曲を奏でて、音楽の力で笑顔を届けていく、そんな活動を続けていきたいと思っておりますので、ご支援をいただけましたらとても嬉しいです。



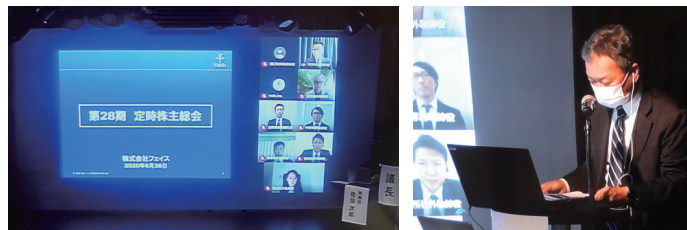
「愛から愛へ～愛の讃歌～」

2019年12月4日発売 【CD】3,000円+税

2011年からスタートした日本語によるJ-POPカバーアルバム「Japãoシリーズ」第5弾。「今日でお別れ」や「愛の讃歌」など洋楽曲を含む懐かしい昭和歌謡曲のほか、阿木耀子、宇崎竜童のコンビによる書き下ろし曲「まだ恋が足りない」を収録。

PROFILE ブラジル・サンパウロに生まれ、ブラジル音楽に触れながら10歳まで暮らす。帰国後、15歳から音楽活動開始。1989年にデビューし、日本にボサノバを広める役割を担う。1999年にはアルバム『ドリーム』が20万枚を超えるヒットを記録。2013年にはブラジル政府より勲章を授与されるなど、日本におけるボサノバの第一人者としてその地位を不動のものとしている。

## 第28期定時株主総会を初めて東京・南青山オフィスにて開催



2020年6月26日に、当社第28期定時株主総会を東京・南青山オフィス1F併設のイベントショールーム「Future SEVEN」にて開催いたしました。これまで京都にて開催してまいりましたが、本年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、初の試みとなりました。イベント開催自体が難しい時期であったにもかかわらず、多くの株主様のご協力とご理解のもと、質疑および採決を行い、すべての議案が可決され無事終了いたしました。ライブ配信でのご視聴、書面またはインターネットによる事前の議決権行使などにご協力を賜り、心より感謝申し上げます。今後も多くの株主の皆様にご参加いただけるよう、当社ならではの株主総会を目指してまいります。(写真右：南青山オフィスにて共同議長として参加した佐伯取締役)

## 多様で効率的な働き方の実現を目的にテレワークによる勤務体制を本格導入

2020年10月1日より、フェイス・グループは、テレワークによる勤務体制を本格導入しました。新型コロナウイルス感染症対策として、政府による緊急事態宣言解除後も、在宅勤務、オンライン会議、外出の自粛を実施してまいりましたが、行動様式の変化や新たな価値観の定着を見据えるとともに、多様で効率的な働き方の実現を目的として、今後はテレワークを常態とすることとします。

今回の出来事によって、世界中の人たちの「心の支え」である音楽をはじめとする、文化、芸術の重要性が再認識されたことは間違いありません。世界中の人たちの人生を豊かに彩ることができるよう、当社グループはこの新しい働き方への変化をチャンスと捉え、「未来のエンタテインメント」の創造を目指し、事業環境の変化へ迅速かつ柔軟に対応してまいります。

## NEW RELEASE 新作紹介

### NHK連続テレビ小説「エール」サウンドトラック第2弾

「栄冠は君に輝く」をはじめ数々の楽曲で昭和音楽史に残る作曲家・古関裕而(こせきゆうじ)氏と、妻で歌手としても活躍した金子(きんこ)氏をモデルにした、2020年度前期連続テレビ小説「エール」オリジナル・サウンドトラック第2弾。音楽は、多くのCMソングやサウンドトラックを手掛ける瀬川英史氏が担当。

『連続テレビ小説「エール」オリジナル・サウンドトラック vol.2』

音楽：瀬川英史 2020年9月23日発売／【CD】3,000円＋税



### 『アイドルマスター』シリーズ15周年記念曲がリリース

2005年にアイドルプロデュースゲームとして誕生した「アイドルマスター」シリーズ。そこから生まれた膨大な楽曲の数々は多くのファンに愛され、2020年7月、ついに15周年を迎えました。本シングルは全編にわたってシンプルで優しいメロディと歌詞が紡がれ、笑顔になりながらも涙腺を刺激される記念曲です。

THE IDOLM@STERシリーズ15周年記念曲「なんでも笑おう」

2020年9月30日発売／【シンデレラガールズ盤CD】1,400円＋税



©窪岡俊之 ©BANDAI NAMCO Entertainment Inc.

### シンガーソングライター宇宙まお初のベストアルバム

誰もが抱く日常の感情や風景を歌に変え、どこか懐かしみのあるメロディに乗せて話しかけるように歌うシンガーソングライター宇宙まおが、待望のベストアルバムをリリース。インディーズ時代の楽曲や、弾き語り新曲「君に幸あれ」も含めた全17曲を収録。

宇宙まお「Best Moment」

2020年9月23日発売／【CD】2,545円＋税



### 大人気キャラ「リラックマ」がNintendo Switchに初登場

大人から子供まで、幅広い人気を誇るキャラクター「リラックマ」のNintendo Switchソフト第1弾。リラックマとおうちでのんびりゆっくり暮らすことをテーマにした、癒しや憩いのゲームが満載。簡単なフィットネスゲームをはじめ、「じゃんけんゲーム」「お部屋で雪合戦」など、家族みんなで楽しめます。

『おうちでリラックマ リラックマがおうちにやってきた』

2020年11月5日発売／【パッケージ版】5,800円＋税【ダウンロード版】5,800円＋税



©2020 San-X Co., Ltd. All Rights Reserved.  
©2020 NIPPON COLUMBIA CO., LTD.

## 会社概要

### 株式会社フェイス

事業内容 コンテンツ配信プラットフォームの開発およびビジネスモデルの構築

設立 1992年10月9日

資本金 32億1,800万円

上場取引所 東証1部(証券コード4295)

従業員数 128名(連結451名) ※2020年3月31日現在

### 取締役および監査役

代表取締役社長 平澤 創

取締役副社長 吉田 眞市

専務取締役 中西 正人

取締役 佐伯 次郎

社外取締役 別所 哲也

社外取締役 正宗 エリザベス

社外取締役 水戸 重之

社外取締役 瀧口 匡

常勤監査役 長吉 晋

社外監査役 清水 章

社外監査役 菅谷 貴子

### アドバイザー・ボードを構成する社外有識者

島田 精一 元日本ユニシス株式会社 代表取締役社長  
株式会社お金のデザイン 社外監査役/馬澤合同事務所 顧問/株式会社ISE 最高顧問  
学校法人津田塾大学 理事長/国立大学法人千葉大学 経営協議会委員・学長選考会委員  
学校法人根津育英会武蔵学園 評議員/武蔵学園後援会 会長  
後援倶楽部(住宅金融支援機構OB会) 会長  
内閣官房 産業遺産に関する有識者会議 委員  
公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団 評議員  
一般社団法人グローバル教育推進プロジェクト 特別顧問  
公益財団法人日伊協会 会長/公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団 評議員  
日本ヴェルディ協会 理事

堀 裕 堀総合法律事務所 代表弁護士/日本ローエイシア友好協会 常務理事  
前内閣府 公益認定等委員会 委員/みずほグループ各社 顧問弁護士  
株式会社パソナグループ 特別顧問/在日ロイヤル・ダッチ・シェルグループ各社 監査役  
国立大学法人千葉大学 理事・副学長、経営協議会委員  
サハリンNGサービス株式会社 監査役/公益財団法人国連大学協会 監事  
公益社団法人医療系大学間共同試験実施評価機構 理事  
公益財団法人沢沢栄一記念財団 理事/日本郵政グループ各社 顧問弁護士

村瀬 清司 元社会保険庁 長官/元損害保険ジャパン株式会社 代表取締役副社長  
元企業年金連合会 理事長

### フェイス・グループ

コンテンツをユーザーに届けるためのあらゆる機能を有し、ワンストップサービスとしてプラットフォーム化できる企業グループです。



※本文書に記載されている商品・サービス名は株式会社フェイスの日本またはその他の国における商標または登録商標です。